



～ たくましく 感謝 (かんしゃ) の心をもち 真剣 (しんけん) に 学 (まな) び合う 高島っ子 ～

高島小中学校だより



5つのお願い：3 **友だちを認め、自分の思いもしっかり伝えよう** 第17号 令和4年10月21日 校長 谷坂 利浩

右写真は学校サブグラウンドの返り咲きの桜の花です。台風の影響で樹が傷ついたり、秋というより初冬を感じさせる寒気が続いた後の温かい日差しで、花のつぼみが、もう春かと思って？ちょっと成長ホルモンのバランスが崩れたのか、枝の一部に、春を思わせてくれるような、淡いピンクの花が咲いています。この間、鬼ごっこをしていた小5児童くんが教えてくれました。島内の桜の木を見て回りましたが、咲いている花の数、咲き具合、ここが一番です。(ちょっと大きかったです)



季節はこれから冬に入っていきますが、思わず、春が始まる節分での言葉のように“**一陽来復**”「これからいい感じで、過ごせますよ」、と言ってくれているようでした。



令和4年度も、折り返しの10月に入りました。2学期に入って、ちょっとご無沙汰になってしまった学校だよりでしたので(忙しいと、心を亡くしていました。)反省し、まずは、ここ1か月を振り返りたいと思います。

[9月後半からを振り返って]

「たくさんの行事・活動に、しっかりと向き合い、たくさんあるけど忙しい、忙しいではなく、充実した2学期にしよう。達成感を味わい、5つのお願いのひとつ『**ともに創り、ともに輝こう**』で、頑張りよう！」と伝え、始まった2学期でした。

新型コロナ、熱中症を心配し、今年は台風発生が多いのではと、長崎への台風接近に気をもみながらも、延期はしたものの、無事、保護者の皆様と一緒に競技参加ができる**運動会**が無事、開催できました。やはり、お母さん、お父さんの応援の中、張り切る子どもたちの顔は、みんな、にこにこ、笑顔でした。ありがとうございました。



息つく間もなく、出かけた**中学校修学旅行**。天気が心配されましたが、どうにか、雨をすり抜け、県北の佐世保、平戸に行ってきました。焼き物絵付け、ハウステンボス散策、海きらら、森きらら、そして、九十九島クルーズと楽しい活動、おいしい食事もすてきでしたが、伊王島中学校の子どもたちと3日間、寝食を**ともに**し、充実した時を共有できたことはうれしい経験でした。名残惜しかったのか、最終日、大波止で高速船を待つ時間が、一番会話が弾んでいま



た。

そして10月、**小体会**が開催されました。市内6年生全員が、かきどまり運動公園に集い、全員で“今までの頑張りを”“気持ちを形にして”“精一杯やり遂げる”大会を創りあげました。本校児童もこの大舞台で、臆することなく、しっかりとやり遂げ、そして、周りのみんながひとつのことに精一杯取り組んでいる姿を、熱量を、肌で感じる事ができたと思います。



また、伊王島小学校の子どもたち、懐かしの先生との再会もあり、関りを深めることができました。

翌日は、中学生の**連合音楽会**。ここでも、子どもたちは、縮こまることなく、自分たちの達成感を味わうと**ともに**、多くの生徒が思いを一つにして取り組む姿、やり遂げる熱い思いを、感じ取ったのではと思います。

これからも、やり遂げる充実感・達成感と、次に向かう原動力、**ともに**創りあげる喜びを、高めていきたいと思っています。

